

腎臓病・透析患者を
受け持ったナースが
最初に受けたい



腎臓病

CONTENTS



lesson

1 時間目 p.20

腎臓病という
疾患についてのおさらい

そもそもどういう病態？ 何が原因？
尿量測定でわかることって？
病態の分類は？

lesson

2 時間目 p.26

CKD患者さん
をどう治療
していくのか

血圧管理って何で大事なの？ 電解質異常のときはどうすればよい？

「長澤先生、ナース向けの 腎臓病の本も書いてくださいよ！」

私はこれまでに腎臓に関する本を10冊以上執筆してきました。あるとき、「新刊が出たよ！」となじみのスタッフに伝えると、「**看護師向けの本も**、書いてくださいよ！」と言われました。たしかに、私がこれまで執筆した本は医師向けの大規模研究での薬の選択や、薬剤師向けの薬指導のコツなどでした。

そこで今回は、**ベッドサイドで必要な病態生理**を解説しました。これがわかれば、「何でこの指導やアセスメントが必要なのか？」もわかり、患者さんへのアプローチがグッとレベルアップします。



東北大学病院 腎・高血圧内科 講師
長澤将 ながさわ・たすく

2003年東北大学医学部卒業。留学、市中病院を経て2019年より現職。腎臓・透析専門医指導医。これまで腎臓関連の単著を10冊以上執筆。メディアプラットフォーム「note」で、「Dr.長澤の腎臓内科ラジオ」を運営、記事を執筆中。

の授業

lesson

3 時間目
p.33

“透析に強い”
ナースになろう

そもそものしくみは？ 導入のタイミグって？ 看護師が準備すること、注意することは？

lesson

4 時間目
p.44

ナースが
腎臓病患者さんに
できること

医師とは違う、看護師の視点って？ 具体的にはどうすればよいの？

lesson

5 時間目
p.47

患者さんの
ライフスタイルから
指導を考える

患者さんに、自分の腎機能の状態を知ってもらうには？